

私を愛するか

ヨハネによる福音書二一章15〜19節

イエスはシモン・ペトロに、「ヨハネの子シモン、あなたはこの人たち以上に私を愛しているか」と言われた。(15)

主イエスはペトロにもう一度宣教の使命を与えようとされました。奉仕に遣わされるにあたり、主イエスが問われたことは、「私を愛しているか」という一点でした。それが最も重要な問題でした。十字架前夜、主イエスのことを知らないとして三度否定したペトロに、この同じ質問を三度なさいました。この問いは、ペトロの失敗を責める言葉ではありませんでした。それは裏切りに対する赦しであり、再び主イエスとの愛の交わりの中に生きるようにとの招きでした。限りなく注がれる愛に対して、ペトロの応答を主は求められたのです。主イエスに対する愛こそ、全ての奉仕の原点だからです。主は私たちにも問いかけられます。「あなたは私を愛するか」と。これは私たちを信仰の原点に立ち戻らせる問いです。主からの限りない愛を受け、その愛に応えていく私たちでありたいものです。